

PDCAサイクル機能化研修

1. 研修の目的

仕事の質とスピードを向上させる。

2. 研修の全体像

研修のゴールの共有（目的の共有）



なぜ、PDCAサイクルを回す必要があるのか、
また、なぜ、PDCAサイクルを回しきれないのか



PDCAサイクルが回っていない事象をみて、問題の本質を知る



会議、打ち合わせにおける結論の出し方を工夫する
目標設定時の留意点と管理方法
計画、改善動向は目に見えるところに張り出す
検証が異議の進め方



PDCAサイクルの機能化により、仕事の質とスピードを向上させる

3. 研修内容

対象者: 全職員

	内 容	
9:00	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none">研修の目的と全体像。
	1. グループワーク1回転目 ～「なぜ、PDCAサイクルを回す必要があるのか」～	<ul style="list-style-type: none">「なぜ、PDCAサイクルを回す必要があるのか」「なぜ、PDCAサイクルを回しきれないのか」 上記2つをテーマに、そのイメージをグループワークで具現化します。その結論と座学で学習する項目をリンクさせることで、参加者の主体性を醸成します。
	2. グループワーク2回転目 ～「なぜ、PDCAサイクルを回しきれないのか」～	
	3. 事例研究 ～PDCAサイクルが回っていない事象をみて、問題の本質を知る～	<ul style="list-style-type: none">PDCAサイクルが回っていない事象を事例により確認し、何が問題なのか検証します。その結果、問題の本質を掴んで頂きます。
	4. PDCAサイクルを回すために必要な要素 1) 会議、打合せにおける結論の出し方を工夫する 2) 目標設定時の留意点と管理方法 3) 計画、改善動向は目に見えるところに貼り出す 4) 検証会議の進め方	<ul style="list-style-type: none">左記の(1)～(4)を具体的に座学でみていきます。
	5. PDCAサイクルが回る計画を立てる	<ul style="list-style-type: none">まとめとして、学習した内容を踏まえ、ビジネス、プライベート問わず、テーマを1つ選定し、PDCAサイクルが回る計画を立てて頂きます。
16:30	6. 質疑応答	